

大船渡だより

カリタス大船渡ベースの活動紹介コーナー★

01. 台風被害の支援へ行って来ました。

去る8月30日に大船渡に上陸した台風10号は、県内各地に甚大な被害をもたらしました。

幸い、大船渡は被害を免れましたが、近隣の宮古市の被害が大きく、大船渡ベースでは9月13日～15日の3日間、スタッフ2名、ボランティア2名の計4名を宮古市災害ボランティアセンターに派遣し、台風被害の支援活動を行ないました。市内



を流れる閉伊川が氾濫し、堤防が決壊して、2m近い汚水汚泥が流れ込んだ家の家財の片付け、泥の掻き出し、周辺の消毒の活動をしました。大切な家財や思い出の品々が一瞬にして瓦礫になってしまった悲惨な光景、そしてあの悪臭。活動しながら東日本大震災の津波直後の大船渡を思い出し、一日も早い復旧復興を願うばかりでした。

02. 仮設住宅訪問の減少と災害公営住宅への訪問

大船渡ベースでは毎月いくつかの仮設住宅に定期的に訪問し、たこ焼きを焼いたり映画を上映したりといったサロン活動をしています。

しかし月日が進むにつれ、参加していた入居者が引っ越ししたり仮設住宅の撤去が始まるといった理由によって1年前と比べて訪問先は半分ほどになり、活動を続けている仮設住宅でも参加者が減少してきています。仮設住宅が少なくなってきたということは復興が進んでいるということなので喜ばしいことなのですが、「人が減って寂しくなる」「仮設住宅で仲良くなった人達と離れてしまう」という入居者の方もいます。減ったとはいえ市内にはまだ1000人以上の方が仮設住宅で生活しています。大船渡ベースの近くにある地ノ森仮設住宅は集約先として最後まで残ることになっており、これからもサロン活動を通して寄り添っていこうと思います。(引っ越ししてしっかりと自分の居場所ができてほっとした、という前向きな方ももちろんいます。)

今後は公営住宅でもサロン活動をしていきたいと思っておりますが、公営住宅では集会所の使用法やイベントの担当者が仮設住宅とは異なり、定期的な活動はまだ出来ていません。9月で市内の公営住宅は全て完成し、入居開始から約半年経過して自治会が発足した公営住宅もあり、これから徐々に活動していくことができればいいと思っております。

仮設住宅の撤去が始まりました

8月8日(月)、大船渡市立綾里中学校の校庭に部活動に励む生徒の姿が戻って来ました。昨年9月1日に始まった撤去・校庭復旧工事がこの程完了し、市内の小・中学校9校で初めて生徒に返還されました。じつに東日本大震災から5年5ヶ月ぶりとなります。

残り8校の内、5校はすでに校庭復旧工事中で、今年11月中の校庭引き渡しを予定。残り2校は12月より撤去の開始、最後の1校は来年2月の撤去開始を予定しています。

1日も早く全校に校庭が返還されますように。そして、子ども達が広い校庭を走り回る姿と賑やかな声が大船渡に戻ってくることを願います。

撤去となった仮設住宅から集約先の仮設住宅へ引越した方々の今後も心配ですが、まずは新しい第一歩を喜びたいと思います。

大船渡教会が生まれ変わりました!

大船渡教会では震災後、フィリピン出身の信者さんが多く教会に来るようになり、おみどうや図書室(集会室)が狭くなっていました。そこで今年5月からおみどうと図書室との間の壁を取り除き、広く使えるように改築工事を進めていました。あわせて神父様の居住スペースの充実も図り、その工事がこの度完成しました。

8月28日、仙台教区の平賀司教様にご来訪頂き、関係者約100人が集まってミサを捧げ、祝福式、祝賀会を行ないました。新しく明るくなったおみどうと広いホールを皆で喜び、持ち寄った多国籍料理を味わい、歓談し、最後に聖歌「ガリラヤの風かおる丘で」をケセン語で歌って完成を祝いました。



今年も～大船渡復興!北東北三大まつり開催～

9月10日に大船渡復興北東北三大まつりが開催されました。秋田の竿燈、盛岡のさんさ、青森のねぶたのほか、香港のライオンダンスなど国内外の15団体が次々とサンリアショッピングセンター前の通りで郷土芸能を披露しました。サンリアのバス停の所には棧敷席が設置され、沿道には大勢の観客で賑わいました。

子ども達が獅子舞を懸命に舞っていました。様々な郷土芸能を間近で見られるのはこの北東北三大まつりならではです。竿燈では竿と竿がぶつかりそうになると、「おーっ」と歓声が観客から湧き起こり盛り上がりました。

この祭りは2011年から毎年開催しています。復興を願う熱い踊りが見る人々を笑顔にしています。



退任挨拶

Sr. 大畑八重子

会の都合で、突然ですが修道院に戻ることになりました。ボランティアまたスタッフとして、大船渡の皆さん、特に被災された方々と親しく交わり、分ち合わせて頂くことが出来ことは喜びと感謝一杯です。この一年半、本当にお世話になりました。皆様から頂いた温かさをしっかり胸に刻み、御一人おひとりを思いめぐらしながらお祈り申し上げております。

ボランティア登録者数

男性576人、女性1084人：合計1660人

◆8月16日～9月15日 ボランティア数 男性：9名、女性：31名

8月・9月 活動紹介

8月

- 17日：地ノ森仮設住宅 買物送迎・手もみと足湯 館下仮設住宅 お好み焼き
- 18日：永沢仮設住宅 ボランティア企画イベント 大立仮設住宅 ボランティア企画イベント
- 19日：松原苑 介護補助
- 20日：地ノ森仮設住宅 買物送迎 ベースイベント お楽しみ会
- 21日：抹茶サロン、個人依頼 障子貼り
- 23日：後ノ入仮設住宅 メンズサロン 地ノ森仮設住宅 映画上映、個人依頼 竹垣設置
- 24日：地ノ森仮設住宅 買物送迎 おでかけ広場(社協主催) 個人依頼 買物送迎 個人依頼 農業支援
- 25日：いこいのヨガ 椿植樹祭 整地 富沢仮設住宅 たこ焼き
- 26日：ハナミズキの会 手もみと足湯
- 27日：地ノ森仮設住宅 買物送迎 個人依頼 送迎/大船渡教会落成式準備
- 31日：地ノ森仮設住宅 買物送迎 個人依頼 荷物整理 個人依頼 買物代行

9月

- 1日：松原苑 介護補助
- 3日：地ノ森仮設住宅 買物送迎 こどもサロン
- 4日：個人依頼 ペンキ塗り他
- 6日：後ノ入仮設住宅 メンズサロン 館下仮設住宅 たこ焼き 個人依頼 布団収納
- 7日：地ノ森仮設住宅 買物送迎 折り紙サロン
- 8日：大立仮設住宅 カリタスサロン
- 9日：個人依頼 荷物移動
- 10日：三陸国際芸術祭支援 地ノ森仮設住宅 買物送迎 カリタスシネマ
- 11日：三陸国際芸術祭支援
- 13日：後ノ入仮設住宅 メンズサロン (~15日)宮古台風被害支援
- 14日：地ノ森仮設住宅 買物送迎 大船渡教会整備
- 15日：いこいのヨガ 永沢仮設住宅 たこ焼き

ベースからのお知らせ

ボランティアさん募集中です!

みなさんの特技を、ベースや仮設住宅の集会所で披露してみませんか? 興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。



カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家 電話・FAX: 0192-47-4737 (9:00~18:00)

〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字地ノ森43-2

急用時: 090-5666-1747

●Eメール: ofunatobase@gmail.com

●ブログURL: http://ameblo.jp/ofunatobase/